



発行/社会福祉法人与謝郡福祉会
高齢者総合福祉施設 虹ヶ丘
編集責任者/石本 晃一
住所: 京都府与謝郡与謝野町字岩屋600番地3
TEL: 0772-43-2011
E-Mail: nijigaoka@yofuku.or.jp
URL: http://yofuku.or.jp/nijigaoka/

新年あけまして

おめでとーごーざいます

昨年は、皇位継承と改元という新たな時代が幕を開けた歴史的な年でした。一方で気候変動による猛暑や豪雨などの記録的な災害によって、心を痛めることも数多くありました。当施設にとりましても、開設二十周年の大きな節目にあたり、改めてこれまでの歩みを振り返るよい機会となりました。今年庚子(かのえ・ね)だそうです。「庚(かのえ)」は、「金の陽」の性質を持つていると言われています。そして、「子(ね)」は、ネズミのことですが、十二支では一番初めて「水の陽」の性質をもっていると言われています。これらのこと

から、「庚子」は物事の始まりを意味し、可能性や変化をもたらすとも言われます。

当施設においては、「新たな芽吹きと繁栄の始まりであり、新しいことを始める」と上手くいく「年と捉え、地域の皆様や関係者の方々々と力を合わせて、新たな時代にふさわしい「魅力ある福祉の拠点づくりと共に誰もが暮らしやすいまちづくり」に全力で取り組み、将来につないでまいりたいと存じます。

引き続き、当施設の運営に対するご理解とご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

令和二年一月一日

高齢者総合福祉施設 虹ヶ丘
施設長 石本 晃一

新年祝賀のおせち料理

令和2

年1月1日は毎年恒例の新年祝賀式があります。この日の食事はいつもと違い、お弁当食を提供



しています。おせち料理をたくさん詰めて、普段とは違うハレの日の食事になるように心がけています。

おせち料理に使われる食材には様々な意味が込められています。腰が曲がるまで丈夫に長生きするようにと長寿の願いを込めた「海老」、まめに働けるようにと無病息災を願う「黒豆」、金色に輝く財宝をイメージし、豊かな一年を願う「栗きんとん」など、一つ一つの食材や料理に願いや意味が込められ新年を祝うために食べられるようになってきました。

たくさん料理で食べきれないご利用者もおられました。ご家族が来られ、一緒に食事をし、家族団欒のひと時を過ごしていただくことができました。(厨房)

出雲大社厳分祀へ初詣(特養)

令和2年1月3日、入居者9名、職員5名で出雲大社厳分祀に初詣へ行きました。鮮やかな朱塗りの柱が印象的な貴宝殿に祀られているのは、縁結びの神「大国主大神」。万霊がよみがえり長寿が約束されるそうです。

曇天ではありましたが雨も降らず、ゆっくり貴宝殿の中にも入らせていただき、皆さま神妙な面持ちでお参りされました。おみくじを引かせてもらおうと、難しい言葉に解説を読んでもピン



とこない感じでしたが、お賽銭を慣れた手つきで入れられ、それぞれ参拝をされました。最後に、大きな絵馬の前で

写真を撮りました。皆さまにとって今年一年が良い年となりますように。益々のご長寿をお祈りいたします!(特養)

恒例!餅つき大会

昨年のイベントになりますが、毎年恒例の餅つき大会を、ふれあいホーム神宮寺では12月22日(日)に、虹ヶ丘では26日(木)に行いました。

例年であれば雪の心配をする時期で



すが、今年の異常気象の影響か、雪では無く雨模様… あいにくのお天気ではありましたが、「ヨイシヨイ！ヨイシヨイ！」と威勢の良い掛け声が施設内に響き、神宮寺・虹ヶ丘ともに賑やかな一日となりました。

「ご家族や、地域のボランティアの皆さまにもお越しいただき、一緒に餅を丸めたり、ご利用者と一緒に餅つきを見学されたりと、それぞれに楽しく過ごしていただけたのではないかと思います。

つきあがったお餅は手際よく丸められ、ぜんざいや大根おろし、きな粉餅となつて振る舞いました。特に寒い日となりましたので、温かいぜんざいは大人気。身も心もぽかぽかになった一日ではなかったでしょうか。

年の暮れ、大変お忙しい中ご参加いただきました皆さまには、改めて感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。（相談員）



ハーモニカの優しい音色につつまれて



1月の終わり、ハーモニカ演奏の竹村様ご夫婦をお招きし、演奏会を企画しました。当日は、デイサービスにハーモニカの音色が響き、美しい音色に合わせて歌う方、リズムをとるように体を動かす方、演奏に耳を傾ける方など皆さまそれぞれ演奏を楽しみました。

ハーモニカの魅力は、その音色だけでなく、演奏の美しさがあります。特に竹村様ご夫婦のハーモニカ演奏には、「一緒に楽しんでほしい」という思いが込められていると感じました。

デイサービスでは、ボランティアの皆さまに来ていただくなど、地域との繋がりを大切にしています。今後も地域の皆さまと共に歩み続けることができよう取り組みを続けたいと思います。（デイサービス）

シヨートステイクリスマス会

シヨートステイでは12月23日にクリスマス会を開催しました。ビンゴゲームを行い、「リーチ」「ダブルリーチ」「ぜん



ぜん穴が開かんわな」など皆さまワイワイ言いながら楽しいひと時となり、全員が最後にはビンゴとなりプレゼントを受け取られました。

また、職員とご利用者が一緒に

クリスマスケーキを作り、折り紙でサンタクロスと雪だるまの飾りを作つて、心のこもつた可愛いクリスマスケーキが完成しました。会の最後には、練習不足ながら職員によるリコーダー演奏を披露し、クリスマスの雰囲気を出させていただきました。

これからも皆さまが楽しめる時間を作り、たくさんの方が見られるよう工夫したいと思っておりますので、楽しみにして下さい。（シヨートステイ）

『神宮寺サロン活動の紹介』

神宮寺では与謝野町の高齢者支援事業の一環として、平成23年から「あわしまサロン」といしかわサロン」、民生委員さんと地区の方の様子を伺ったり、見守りをする活動を行っています。

「いしかわサロン」は石川区6ヶ所の公民館を順番に回り、1ヶ月に2ヶ所の予



定でサロンを開催しています。対象者はその地区の方を限定とし、認知症予防へ繋がる取り組みとして、参加者が主体となって、認知症予防の体操やゲーム・昼食作

り・小物作りを行い、皆さまに気軽に寄り合える場所づくりを目指しています。参加される方同士で日々の困った事をお話しされるなど、有意義な時間を過ごしていただいています。

「あわしまサロン」は石川区下地会館をお借りして、毎月2回程度、手芸や体操を中心とした活動を行っています。月に1回は神宮寺でおやつ作りや体操を行う「てらのカフェ」も開催しており、石川区に限らず、興味のある方はどなたでもお気軽にご参加いただけます。

また、神宮寺では認知症や介護への相談窓口も毎日開いておりますので、お気軽にご連絡ください。（神宮寺）

お問い合わせ先

「ふれあいホーム神宮寺」

TEL 44-20030

担当 小藪・高岡